

下田まち遺産
ギャラリー



場所 ベリーロード

絵 鈴木まもる（下田市景観まちづくり市民会議委員）

下田まち遺産通信

「第4回 下田まち遺産こどもシンポジウム」が開催されました。



第4回となる下田まち遺産こどもシンポジウムを市民文化会館で開催しました。下田小学校・大賀茂小学校・稲梓小学校のこども達が、1年間総合学習で学んだ下田や地域のことを、景観や下田まち遺産にからめながら発表しました。

下田小学校5年生は、漁協やお店を紹介しながら下田が金目鯛水揚げ量日本一であることを紹介。大賀茂小学校5年生は、稲作を通じてレンゲ祭りや大賀茂音頭など地域文化を紹介。稲梓小学校6年生は、寸劇などによって下田の歴史と観光を丁寧に説明しました。

その後、「みんなで話そう 下田まち遺産」と題して、絵本作家で鳥の巣研究家の鈴木まもるさんと、良好な景観の要素となる下田まち遺産をどのように支えていけるか、和やかな雰囲気の中で話し合いをしました。



※下田市では今後も教育委員会とともに、下田の文化や歴史を象徴する下田まち遺産を取り上げることで、こども達に景観を学んでもらう取り組みを継続していきたいと考えております。また、建設課では「景観を活かしたまちづくり」として出前講座を随時受け付けております。ぜひご活用下さい。

『下田まち遺産手帖』は下田市景観計画・下田市景観まちづくり条例に基づき作成されています。

下田まち遺産 手帖 第3号 2013年3月8日発行
発行 下田市建設課 協力 下田市景観まちづくり市民会議
本誌のデータは2013年3月8日現在の情報です。

 下田まち遺産